

工 化 時 報

題字の「工化時報」は
松本太郎先生筆

発行所
東京都千代田区神田駿
河台1-8
日本大学理工学部工業
化学科内 工 化 会

工化会会報編集委員会
◎伊藤和雄 上野敦行
滝戸俊夫 沢口孝志
堀川隆雄 南山 齊
吉田和正 川北 誠
4年 堀川幸 横山 隆之
3年 鈴木 雅明 中村真理
高野康孝 山口陽子
古川麻子 石井洋之
2年 乙川博 今野由子
堀前隆夫

大学で学ぶ人達へ

(株) 三共フアーマシー

取締役社長 名取 康



大学が時代と共に変わるというこ

ともあるが、何かしらの目的をもつて学ぶ人々のための組織体であることには変わりない。一言に学ぶといつても専門として専門的なこと

取り易いものでも今必要がないから取らないことも多いのではなからるか。欲を出して何でもとって

たへは資格でも大学の時なら取り易いものでも今必要がないから取らないことも多いのではなからるか。欲を出して何でもとって

世はまさにインターナショナルの時代である。広く情報を求め国際感覚を身につけなければならぬ。そんなことも大学の時に大いに機会をとらまえることだ。社会に出るには仲々チャンスをつかみ難くなるから。特に語学にはどう

も学生の間出来ることは大いにやるべきである。何でも若い時からやっておくと上達も速いし、

今回は高分子合成研究室の池村先生をお訪ねしました。先生は四号館の一階にいらすが、そのほか研究室は二号館の一階と二階にもあります。日本大学の学生部長を務められるなど、大変お忙しいなか、貴重な二時間を割いていただきました。日大の学生部長室でいろいろお話を伺いました。

先生はお父様の勤務先が製薬関係の会社であったことから、最初系は製薬学を専攻するつもりで入られた。当時はまだ戦争中で軍事的な訓練など厳しかった。そのころから、学部に入学してからは東大の航空研究所でアルバイトをし、オクタン価測定装置で29の燃料の試験をなさった。その

後からやるものとの格差も大きい。遊びも勉強だと言われ、やらなければならない。中途半端で止めるのは百害あって一利無しというものである。これには矢張り良き先輩の指導が必要である。こんな風な考えで、唯だ然と大学で何年かを過ごしてしま

形になるか楽しみにしています。大学では創立百周年、また工業化学科では創立五十周年の行事が計画される様ですが、実のある記念事業をされ、学生、卒業生ともますます社会に、学会に活躍されたいことを願っています。

かかって工業化学科の卒業生は仕事の性質上、他科に比べて社会に出られてからの連係性に乏しい事に気が付き、昭和三十三年に当時の学生、卒業生から声がかかり、工業化学科が再建されました。しかし一部の有志を除き、なかなか熱が入

その翌年、先生は教授として独立、高分子合成研究室を開室なさいました。研究室では、当時、社会的問題となつた高分子腐敗物の処理に注目して、プロセス全体がシールドされるようなプロセスを確立すべきとの発想から、大学

自身の人生活験から、「人間は壁を乗り越えるための情熱と信念をもつていなければならぬ」との学生さんは考え方がしっかりと

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか

「あまりないが旅が好きだ」とおっしゃってか



高分子合成研究室 池村 教授

池村 教授

池村 教授

池村 教授

池村 教授

池村 教授

池村 教授

池村 教授

池村 教授

池村 教授

池村 教授

研究室訪問

研究室訪問

研究室訪問

研究室訪問

研究室訪問

研究室訪問

研究室訪問

研究室訪問

研究室訪問

研究室訪問

研究室訪問

海外出張

海外出張

海外出張

海外出張

海外出張

海外出張

海外出張

海外出張

海外出張

海外出張

海外出張

編集後記

編集後記

編集後記

編集後記

編集後記

編集後記

編集後記

編集後記

編集後記

編集後記

編集後記

就職状況

学生の就職戦線は、四月頃からはじまり、これまでにない活況であつた。学生は決心すれば早くから内定のケースが相当にあつた。

しかし今年度も九月段階で一般企業就職希望者の多くは、それぞれ内定となり、表面的にはまったく引手あまたであつた。

Table with 3 columns: 産業分類 (Industry Classification), 人数 (Number of People), 主な企業名 (Main Company Names). Rows include Chemicals, Textiles, Electronics, etc.

Table with 3 columns: 求人件数 (Number of Job Openings), 学部生 (Undergraduate Students), 大学院生 (Graduate Students). Rows include Large Enterprises, Small Enterprises, etc.

への就職者が増えつつある傾向は、現在の学生気質は非常に安定志向が強い面が見受けられる。資本金五十億以上の会社からの求人件数は、昨年比で二・五倍にふえている。

学生食堂(駿河台)についてのアンケート調査(60・11)

昨年の十一月に、工業化学科二年生及び三年生計一〇〇名に対して調査を行つた。結果は次のとおりである。

Table showing survey results for student canteen usage. Columns include frequency of use (e.g., 毎日, 2-3回), reasons for use (e.g., 経済的, 味), and satisfaction levels.

最後に日大生食に對し何か望むことは? という質問には、

やはりもっとおいしくして欲しい、食費を安くして欲しい、きれいにしたい、という意見が多かつた。

石井洋之

僕の家は沼津野からは遠いので冬などはまだ暗いうちから家を出なければなりません。早朝

研究室

Table with 3 columns: 研究室 (Research Lab), 指導教員 (Supervisor), 卒研内定者数 (Number of Graduated Students). Rows include Analytical Chemistry, Organic Chemistry, etc.

趣味

学生諸君はよく知るように私は人並より背も低く足も短くスポーツは全くダメ、そのせいで気分が



石油の寿命は本当に三十年か

石油が有機物の堆積を起源とするという説は長く学界で認められてきて、今日の石油資源の探索やエネルギー問題はすべてそれに基いて論じられている。

略歴

明治四二年東京生れ、昭和七年東大工学部応用化学科卒業。東京工業試験所嘱託、東工大助教授を経て東工大教授、昭和四四年定年退職後日本大学理工学部教授として、昭和五四年まで

石油資源は確定一億キロリットルで推定を加えても二億リットルにしかならず、石油は三〇年でなくなつてしまふというのも、そこから計算したものである。

三河川の川べりに一日中立つて朝日鮮色の色づき変りや眺めたり、水山の傍らに立つた人の木に何段にもつらなる稲穂の波の美しさに見とれたり、都会に育つた私には絶えて感動であり、その感動の記録としての油絵であつた。

先日、学会のあと、家内と久びに磯崎野を散策した。今年の京都の秋は日照が少なく、その紅葉のあざやかさは今一つ足りぬ思いがあつたが、名も知らぬ寺院の前にはたまたま赤や黄のきらめきを